



『卓話：東京日野ローターアクトクラブについて』 田嶋 諒一 様

【会長挨拶】 北村 淳 会長

いよいよ2023-24年度も今日を入れてあと2回の例会となりました。今日は桃源院での今年度最後の例会となります。後ほど臨時総会もありますので、よろしくお願いたします。来週の最終例会ではこの1年間のクラブ活動のふりかえりを行います。1年間の活動の労をねぎらい、来月7月からの次年度のスタートに向けてバトンを渡す会にしたいと思います。

一昨日の17日(月)に地区の2024-25年度3委員会合同クラブ活性化ワークショップに遠藤会長エレクトと行ってきました。3委員会合同とは、会員増強、ロータリー財団、公共イメージの3委員会です。昨年までは別々に行っていたこれら3委員会の会合を、お互いの関連性と相乗効果を導く目的で、今回初めての試みで合同で開催されました。時間は13:00-16:30の長丁場で、会場には250人位の会員が集まり、充実した会合でありましたので内容を共有したいと思います。

会合は前半と後半に分かれ、前半では、2024-25年度地区ラーニングファシリテーター服部陽子さんのお話と、第2770地区(埼玉南東)パストがバナーで第1地域のロータリー公共イメージコーディネーターを務められた井原實さんの「クラブ活性化と会員拡大」と題した講演がありました。後半では、時枝紀子さんがファシリテーターを務め、6つのクラブから事例報告が行われました。その後、会員委員会委員長である武藤英正さんからクラブ活性化として東京クロスシティRCの事例報告がありました。最後に再び井原實さんによるディスカッションの講評があり閉会となりました。

服部陽子さんのお話では「ロータリーのビジョン声明」がありました。宮崎ガバナーからもこれは覚えるようにと言われているものです。「ロータリーのビジョン声明」はロータリーが何を目指しているかを表しているもので、2017年にRIで発表されました。「私たちは世界で地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」ちなみに、次年度のRI会長テーマ「ロータリーのマジック」は「持続可能な良い変化を生む」ことを言っているとのこと。このロータリーのビジョンを実現するための行動計画として、4つの優先事項が定められています。

1. より大きなインパクトをもたらす
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的なかわりを促す
4. 適応力を高める

この4つです。後半の6クラブの発表ではこの4つについてそれぞれ焦点を当てた発表がされていました。

「より大きなインパクトをもたらす」では、グローバル補助金の利用で、難民支援と就職支援のプロジェクト、インドの学校への電子黒板寄贈のプロジェクトの事例報告がありました。

「参加者の基盤を広げる」では、東京府中RACからSNSを使った公共イメージの事例報告がありました。

《例会プログラム》

【司会】

佐保 勝彦
例会向上委員



【開会点鐘】

北村 淳 会長

【ロータリーソング】

ソングリーダー
石場 裕美 君
『それこそ
ロータリー』



【ビジター・ゲスト紹介】

国際ロータリー第2750地区
地区幹事 田嶋 諒一 様

粒と波 子育てキッチンコーチ
大原 千絵美 様

【出席報告】

柴田 健介 委員長

【ニコニコ報告】

関子 久雄 委員長

【委員会報告】

奉仕プロジェクトの提案
次年度幹事

【卓話】

国際ロータリー第2750地区
地区幹事 田嶋 諒一



お弁当：花よしにぎり他

「参加者の積極的なかわりを促す」では、東京クロスシティRCから会員増強事例の報告がありました。2ヶ月に1度の親睦会を行い、2年間で16名の増強を行ったとのこと。

「適応力を高める」では、ITを使った出欠の管理などの事例紹介がありました。

会場ではslideというライブアンケートwebサービスを使い、会場で参加している人からアンケートをとったり意見を入力してもらったりと、ITを使った新たな試みもありました。

今回のワークショップに参加して、色々なクラブの事例を聞かせてもらうことで新たな気づきなどもあり、今後のクラブ運営に生かしてゆければと思います。このような地区のセミナーが随時開催されていますので、クラブ活性化のためにも、お時間のある方は積極的に参加されることをお勧めいたします。

【幹事報告】 田中 くに子 前幹事

- ① 東京八王子東RC、東京八王子南RCより、7月例会予定が届いております。
- ② 東京iシティRCより上期例会変更案内が届いております。



【次年度理事会】 まんぼう 会員

本当は先週言わなければならなかったのですが、司会をしていて忘れていました。次年度の理事会で提案をさせていただいたのですが、今日、大原さんが来られて「子どもの未来プロジェクト」ということで大和証券の補助金を頂いてやったりとか、看板事業だったブリティッシュヒルズが終了したり、新選組まつりの運営もやっているのですが、市の全体の大きなまつりの一部を担っているという形で、日野ロータリークラブが主催している奉仕事業が今本当に無くなっているという話をしました。それを1年間で、委員会で考えてと言ってもなかなか難しいだろうという事で、入会年度が古いとか新しいとか、会長経験者とか関係なく、新しい奉仕をやりたい人が集まって一つ奉仕活動ができるまで1年なのか3年なのか分かりませんが、特別委員会を作った方がいいのではないかと。ということを経験者に提案して承認をいただきました。言い出しつぺなので伝えろということなので、伝えさせていただきました。今日ここでいきなり話を聞いて参加しますかどうかと急ですので、改めて書面でご案内しますので、是非多くの方にご参加いただいて、奉仕活動の一つ作って活気あるクラブにしてゆければと思います。よろしくお祈りいたします。



【子育てキッチンプロジェクト】 大原 千絵美 様

みなさま、こんにちは。子育てキッチン粒と波の大原千絵美と申します。この度大和証券さんの補ただきまして、ほっとも日野という場所で「子育てキッチン」を開催させていただきました。これはラムかと言いますと、子ども達が朝ごはんをもしお家で無くても自分で朝ごはんを自力でつくれる、ならつくって学校なりクラブ活動なりに向かって行けるということで、子ども達が生きる力を付けということで開催させていただきました。内容としては素材の扱い方や野菜の切り方、調理技術の伝授など調理の実地経験というところで調理実習がメインとなっています。プログラムとしては、全8回の開催でさせていただきました。第1回目は、ほっとも日野の子ども達とスタッフと一緒に美味しくお味噌づくりをさせていただきました。普段買うのが当たり前のお味噌をこういう風にするんだねということで、子ども達と楽しくお味噌をつくりました。そしてお味噌を熟成している間に、お料理の調理実習を全6回させていただきました。テーマが朝ごはんですので、簡単に作れるものだったり、時間が無くてもすぐに作れるものだったり、パンを利用したり、そうしたいろいろな工夫を子ども達に伝えるお料理教室をさせていただきました。小学1年生から大学生までのお子さんと一緒に毎回お料理をしながら、あとは料理をするだけではなくて、ミニ講座として夢を叶えたり、一番大事なことは何だと思うとか、こういう時はどうしたらいいと思うとか、毎回テーマを変えてお話をさせていただく時間を持ちました。そして最終日は、最初の日に仕込んだお味噌を使って、味噌玉というものをつくるワークショップをやりました。味噌玉は何かと言いますと、お味噌とダシの粉とかを混ぜてラップで包んでおきます。これをタッパーとか卵のパックとかに入れて冷蔵庫で保管をしておきます。大体3日～1週間くらい日持ちするのですが、これをお椀に入れまして、お湯を注ぐだけで簡単にお味噌汁があつという間にできます。これは自分で作れる簡単なインスタント味噌汁の素になります。これが冷蔵庫にあるだけで、朝お湯を沸かすだけでお味噌汁を一杯飲んで行くことができます。これを最終回の時に、みんなが思い思い好きなダシと具材を入れて味噌玉をつくって飲むということをやらせていただきました。詳しい開催内容につきましては、このような報告書を作成させていただきました。この報告書の中で、毎回どんなものを作ったのか、そして詳しい内容と開催の様子の写真なども盛り込みさせていただきました。全8回分詳細に記入しております。こちら北村会長様の方に提出させていただきます。皆様もよろしければ後ほどご覧になっていただけたらと思います。



日野ロータークラブ様におかれましては、子ども達の生きる力を応援するよということで、皆さま温かくこのプログラムを開催させていただきまして心から感謝を申し上げます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。

【次年度幹事】柴田 健介 次年度幹事

先般、日野市防衛協会主催の航空中央音楽隊チャリティコンサートの案内がいったかと思います。ここでまたメールをさせてもらって、6月17日(月)の締切で参加を募ったのですが、今7,8名と言ったところなのですが、もし参加される方がいらっしゃいましたら後ほど私の方までお声がけいただければと思います。

【臨時総会】議長：北村 淳 会長

東京日野ロータークラブ細則第4条第1節の規定を準用して臨時総会を開催いたします。
今回の臨時総会では、東京日野ロータークラブ細則第15条改正により細則の改正を行います。

改正案：改正1～改正12は賛成多数により可決されました。

私たちのクラブを構成する大切な細則です。
定款細則は次年度の活動計画書に掲載されます。
良くお読みになり、適正に運用されることを期待しております。

【卓話：東京日野ローターアクトクラブについて】 国際ローター第2750地区 地区幹事 田嶋 諒一 様

皆様こんにちは、元東京日野ローターアクトクラブ会員の田嶋でございます。みなさん、お久しぶりでございます。

平山中学校の3年生だった時に、第1回ブリテッシュヒルズが丁度行われまして、その頃は東京日野ロータークラブの単独事業で、日野市の補助金が入っている訳でもなく、取り敢えずやってみようということで1回開催されたと後から伺いました。その当時は引率の先生も旅行に行く気分ですゆるくやっていたのですけれども、その後数年後に引率側で行ったら、学校の資金が入っていたこともあり、学校の教育プログラムの一貫として修学旅行のようになっていて、1回目のゆるい感じはどこへやらという感じがしました。当時は周知もあまりされていなくて名前を書いたら行ける感じだったのですが、その後どんどん人気が出て応募者の数が増えてきました。当時はブリテッシュヒルズのOB・OG会でウイング会がありました。その後、青少年交換のプログラムに応募し合格・留学させていただきました。そこから戻ってきてからローターアクトクラブに入りました。途中ローテックスの活動を中心にしていた時期もありますが、最終的にはクラブ会長や年次大会実行委員長、全国のローターアクト研修会の委員長などもさせていただきました。その後、ローターアクト卒業と同時に東京ピースウィングローターEクラブの方に入会させていただきました。



東京には18のローターアクトクラブがあります。東京日野ローターアクトクラブはその中でも3番目に古いクラブになります。このあとローターアクトが今どういう状況になっているかをお話したいと思います。

ローターアクトの歴史としては、1968年3月13日にノースカロライナ大学にローターアクトの元になるクラブができました。その結果、3月13日を挟む一週間を「世界ローターアクト週間」としてRIが設定しています。日本ではその年の6月に国際商科大学にローターアクトクラブができました。今は川越RACとなっています。第2750地区では1968年12月に東京府中RACができて、1970年11月10日に東京日野RACができました。

ローターアクトの目的は今この4つになっています。

- 1,社会奉仕と国際奉仕を通じて行動すること
- 2,リーダーシップスキルを身につけること
- 3,専門能力開発に参加すること
- 4,文化的な多様性を受け入れ、グローバルな視野を身につけること

ローターアクトクラブというのは、若い成人が、社会奉仕と国際奉仕を通じて、指導力を学んで、職業人として能力開発をする。こういう形にまとめられています。

以前は、ローターアクトは青少年奉仕のプログラムの中に入っていました。今は、そこから外れまして、青少年奉仕とは別にローターアクトという別の括りで考えています。若い成人は、以前は30歳が卒業だったのですが、年齢上限はクラブごとに定めて良いとなっています。ただ35歳を超えると段々ローターアクトというイメージから外れるのかなと感じております。メインは20代で、ロータリークラブと一緒に社会奉仕や国際奉仕を学んで、またこれから社会で活躍してゆくための指導力とか能力開発を行ってゆく、というのがローターアクトの目的になります。

今、ロータリーとローターアクトは同じ国際ロータリーのメンバーというカウントがされるようになっております。今まではRIのプログラムの一部でRACは各地区でやってくださいというイメージが強かったのですが、現在は国際ロータリーの会員ということでロータリーが人数をカウントすることになっています。年会費は今までなかったのが、学生の場合は年間5ドル徴収しております。地区補助金、グローバル補助金も今までは自分たちが使うことができなかったのですが、RACが主体となって地区補助金、グローバル補助金を申請することができるようになりました。地区としてはなるべく委員会にも出席してもらいたいと言っていますし、ロータリーとしてはRIにも若い人は出向してくださいということでRIの委員にも海外だと出ている人もいるほど、ローターアクトに注目しています。変更の理由はいろいろ書いてありますが、簡単にまとめると、元気な若者にもっといろいろやらせてみようよ、とRIでは考えております。

今までRCとRACの関係は、助言と指導を与えて、人的・金銭的な支援をするという、親と子の関係だったのですが、RIとしては同じ国際ロータリーのメンバーですよとなりました。ただ本当に同じなのかということをお伝えしたいです。変更によって、ローターアクトは活発に活動するようになりましたし、やる気のあるところは大規模なプロジェクトもできるようになった、それによって会員増強や、うまく提唱しているロータリークラブの会員も増えていると聞きます。その一方、ロータリーからローターアクトに鞍替え、提唱クラブとの関係の希薄化、RACに対するRCの関心低下などが起きています。これはイコールの図式がいけない訳で、RCとRACは対等では無いです。年会費も名称も年齢構成も職業も違います。補助金使用額にも制限があります。ただRI会員数に計上される点では一緒だということです。

今のローターアクトがどういう扱いかということ、やっとなりで立てるくらいになりましたという感じです。ですので、RCとRACがイコールかと言うと、イコールではなくて、共に発展するための協力関係とか、人生の先輩後輩みたいな感じで、やっとなり立ちしたローターアクトが成人して一緒に仕事ができるようになるように育ててゆくかどうか、それこそこれからの動きにかかっているというところになります。ローターアクトの活動としては、クラブ内での仲間との活動が楽しいとか、自分の成長が楽しい、仲間との関係性が楽しい、あとロータリークラブとの関わりが楽しい、と答えたローターアクトの会員は多くいます。ロータリーにとってローターアクトというのは守って教えてあげると言う、お爺ちゃんが孫にお小遣いをあげるよというところが多かったのですけれども、今後ローターアクトはロータリークラブのパートナーになれる可能性があるなどRIとしては動いております。例えばイベントに呼ぶとか、若い力で元気もありますし、柔軟な発想力で共同企画を是非検討してもらえたらいろんな発想が出てくると思います。あとそういった横の繋がり等々もありますので、ぜひお子様ですとか若手の社員など入れていただけるとロータリーがどのように社会の中で動いているのかというのを体験してもらいたい機会になると思います。

最後に、東京日野RAC再始動しませんか？と今日は言いに来ました。それは皆さん次第なのですが、日野RACで教えてもらったことは人生にも生きていますし、それをまたロータリーに還元しようという会員も多くいます。是非これだけ長く続いてきたクラブですので、可能であればまたローターアクト復活したらと思っております。

<変更点>

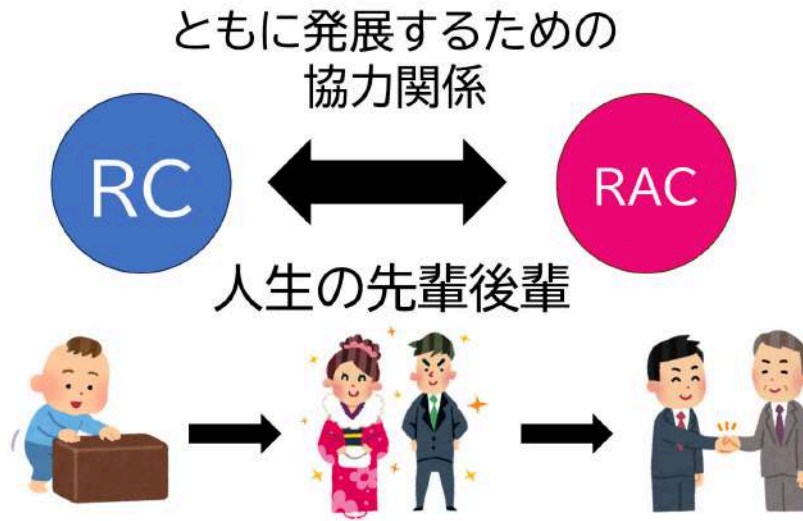
	過去	現在
立ち位置	RIのプログラムの一部 RCの下部組織	国際ロータリーの一員 =国際ロータリーのメンバー
RI年会費	不要	5ドルor8ドル/年
補助金 (DG/GG)	使えない。	使える。(一部条件あり)
他クラブの 提唱	できない。	できる。 RACがRACを提唱可能
地区出向	ローターアクト委員会のみ	全ての委員会へ出向可
RI出向	できない。 (一部オブザーバー除く)	できる。 むしろRIは推奨している。

☆RCとRACは「対等」というが

	RC	RAC
年会費	高い	安い
年齢	主に40代以上	主に20代の若者
職業	主に経営者	主にサラリーマン
寄付目標	高い	低い
権利や義務	多い	少ない
RI会員数に 計上	される	される

名称もバッジも異なる

<RCとRACの関係>



【出席報告】 柴田 健介 委員長



	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告(6/19)	33 (0)	23 (0)	30)	7	78.788%
前回訂正(6/12)	33 (0)	18 (0)	4(0)	11	66.667%
前々回訂正(6/5)	33 (0)	23 (0)	3(0)	7	78.788%
前々々回訂正(5/29)	33 (0)	21 (0)	4(0)	8	75.758%

<事前のMU>

伊東 秀章 (次年度クラブ奉仕)、遠藤 力 (次年度クラブ奉仕)、小倉 裕美 (次年度クラブ奉仕)

<前回のMU>

岩田 和頼 (理事会)、佐保 勝彦 (次年度クラブ奉仕)、森原 豊 (戦略計画)、田中 くに子 (クラブ協議会)

<前々回のMU>

伊東 秀章 (理事会)、鈴木 洋子 (新選組まつり前日準備)、横倉 利夫 (クラブ協議会)

<前々々回のMU>

石場 裕美 (理事会)、柴田 健介 (理事会)、菅原 直志 (新選組パレード・屯所めぐり対応)、横倉 利夫 (60周年)

【ニコニコ報告】 関子 久雄 委員長

本日のニコニコ： 2,000 円 / 累計 425,713 円

ビジターフィー： 2,000 円 / 累計 44,000 円



北村 淳 君.....田嶋諒一様、大原千絵美様 本日はようこそお越しくございました。田嶋様。ローターアクトクラブの卓話よろしくお願いたします。

東京日野ロータリークラブ会報

事務局：〒191-0031 東京都日野市高幡 3-8 田中ビル 3 階

TEL：042-594-3711 fax：042-593-0510

例会：毎週水曜日 (12:30 より) 例会場：高幡不動尊客殿

URL：<http://www.hino-rotary.org> 桃源院青雲 5 階(2023.7.1~)

メール：info@hino-rotary.org

会長：北村 淳 幹事：伊東 秀章

会報委員会：山口 徹雄 (委員長)

疋田 久武 (副委員長)

小島 馨

菅原 直志

山下 雅裕